

やさい週間情報(第44号)

平成30年 2月16日(金)
全農あおもり やさい花き課

品名 ながいも No.1

| 事務所 | 主力地 | 主力等級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|-------------|--------|-------------|-------------|--------|----------------------------|--|
| 東京 | 本県産 | A4L | 3,400~3,200 | 3,400~3,200 | - | 1本売り (2L・L) 398~298円 | <p>秋冬野菜全般に不安定な入荷が続いている中、ながいもについても荷動きの鈍い状況が続いている。また、売場面積も狭く全体的に弱めの相場展開となっている。</p> <p>1本袋、カットの併売が基本となっているが、特にカットについては、消費宣伝会や特売等により、わずかではあるが売価の下げがみられる。そのため、太物の荷動きは比較的良いものの、2L級については売価との兼ね合いから、販売苦戦となっている。</p> <p>今月は都内量販店での販促活動を約100店舗ほど計画しており、引続き、食べ方の提案や売り場の拡張および荷動きの良化に努める。</p> |
| | | A3L | 3,400~3,200 | 3,400~3,200 | | | |
| | | A2L | 3,400~3,200 | 3,400~3,200 | | | |
| | | A L | 3,400~3,200 | 3,400~3,200 | | | |
| | | A M | 3,200~ | 3,200~ | | | |
| | | B4L | 3,200~3,000 | 3,200~3,000 | | | |
| | | B3L | 3,200~3,000 | 3,200~3,000 | | | |
| | | B2L | 3,200~3,000 | 3,200~3,000 | | | |
| | | B L | 3,200~3,000 | 3,200~3,000 | | | |
| | | B M | 3,000~ | 3,000~ | | | |
| | | C2L | 2,800~ | 2,800~ | | | |
| C L | 2,600~ | 2,600~ | | | | | |
| 名古屋 | 本県産 北海道産 | A4L | 3,500~ | 3,500~ | | 1本売り 398~298円 | <p>本県産および北海道産中心の販売となっている。</p> <p>ながいも自体の売場の広さや売価はほぼ変わっていないものの、引続き野菜全般の高値基調が続いていることや気温の低さから、末端消費の鈍さから弱含みでの販売となっている。入荷の多いL以上については、徐々に流通在庫も増えてきている。</p> <p>来週についても、入荷は変わらないことから、弱含みでの販売が見込まれるものの、試食宣伝会を実施し末端消費を促しながら荷動きの良化に努める。</p> |
| | | A3L | 3,500~ | 3,500~ | | | |
| | | A2L | 3,500~ | 3,500~ | | | |
| | | A L | 3,500~ | 3,500~ | | | |
| | | A M | 3,200~ | 3,200~ | | | |
| | | B4L | 3,300~ | 3,300~ | | | |
| | | B3L | 3,300~ | 3,300~ | | | |
| | | B2L | 3,300~ | 3,300~ | | | |
| | | B L | 3,300~ | 3,300~ | | | |
| | | B M | 3,000~ | 3,000~ | | | |
| | | C2L | 3,000~ | 3,000~ | | | |
| C L | 2,600~ | 2,600~ | | | | | |

品名 ながいも No.2

| 事務所 | 主力地 | 主力等級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|-------------|--|--|--|--------|-----------------------|--|
| 大阪 | 本県産 北海道産 | A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L C L | 3,500~3,200 3,500~3,200 3,400~3,200 3,400~3,200 3,200~3,000 3,200~3,000 3,200~3,000 3,200~3,000 2,800~2,600 2,600~2,400 | 3,500~3,200 3,500~3,200 3,400~3,200 3,400~3,200 3,200~3,000 3,200~3,000 3,200~3,000 3,200~3,000 2,800~2,600 2,600~2,400 | | カット 78~48円/100g | 北海道産および本県産の販売。 量販店では太物のカット売りを中心に積極的な売込みがかけられているが、店舗数は少ないものの1本売りする店舗もあるため、太物に比べると発生率の低いM以下の引合いは強くなっている。しかし、気温の低い日が続いているため、末端消費は鈍い状況が続いている。 来週についても、両産地を合わせた入荷量は多くないが、気温の低い日が続く予報であることから、市況は弱保合で推移する見込み。 |
| 九州 | 本県産 | A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L | 3,500~3,400 3,500~3,400 3,400~3,300 3,300~3,200 3,200~3,000 3,200~3,000 3,200~3,000 3,000~2,800 2,800~2,600 | 3,500~3,400 3,500~3,400 3,400~3,300 3,300~3,200 3,200~3,000 3,200~3,000 3,200~3,000 3,000~2,800 2,800~2,600 | | カット 100g 78~58円 | 本県、北海道産とも管内へのお荷量に大きな変化はないが、やさい・果実全般に売価高の品目が多く、青果物の荷動きが鈍い中、ながいもは販促が実施されており、価格に変化はないものの流通在庫は多くない。 量販店では特売の品目がほとんどなく、また、寒波の影響により春商材が遅れていることから、販促によって売り場面積の拡張を図っていく。 |
| 東北 | 本県産 北海道産 | A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L C L | 3,200~ 3,200~ 3,200~ 3,300~3,200 3,000~2,800 3,000~2,800 3,000~2,800 3,000~ 2,800~2,600 2,500~2,400 | 3,200~ 3,200~ 3,200~ 3,300~3,200 3,000~2,800 3,000~2,800 3,000~2,800 3,000~ 2,800~2,600 2,500~2,400 | なし | | 本県産中心の販売。 引続き本県産のお荷量は変わっていない中、量販店の売価も変わらず、特売等の大きな動きも少ないことから市況は、保合推移。 来週についても、お荷量は極端な増量とはならず市況は保合で推移する見通し。 |

品名 にんにく No.1

| 事務所 | 主力産地 | 主力等級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|------|--|--|--|--------|--|---|
| 東京 | 本県産 | A 2 L A L A M | 2,200~2,000 1,800~1,700 1,500~1,400 | 2,000~ 1,800~1,700 1,400~ | — | L 1 P 298~258 円 M 1 P 198~178 円 中国産 3 P 100 円 スペイン産 1 P 158~98 円 | <p>入荷量の多い状況が続いておりM級を中心に若干滞荷が見られるため、今週からは全体的に1段下げながらの販売となっている。産地パック品についても通常品との価格差もあるため厳しい販売になりつつある。L級は流通在庫も少しずつ増えてはいるものの、単価がこなれていることからM級ほど荷動きは悪くなく弱保合での販売となっている。</p> <p>今後は、ながいもと合わせた宣伝会を実施するとともに、流通状況を考慮しながら適正な価格設定を行い、荷動きの良化および消費拡大に努める。</p> |
| 名古屋 | 本県産 | A 2 L A L A M B 2 L B L B M | 2,000~ 1,800~ 1,600~ 1,800~ 1,600~ 1,400~ | 2,000~ 1,800~ 1,600~ 1,800~ 1,600~ 1,400~ | | L 1 P 298~198 円 | <p>本県産中心の販売となっている。</p> <p>入荷量は大きく変わっていないものの、末端消費の鈍さから、各等階級とも全般に弱含みでの推移となっている。</p> <p>今後についても順調な入荷が見込まれる中、仲卸在庫も増えているうえ、葉物を中心とした高値基調が続く見込みから、弱めの販売が続くものと思われる。</p> |
| 大阪 | 本県産 | A 2 L A L A M | 2,200~2,000 1,800~1,700 1,600~1,500 | 2,200~2,000 1,800~1,700 1,600~1,500 | | L 1 P 298 円 M 1 P 198 円 | <p>本県産中心の販売。</p> <p>今週の管内への入荷量は幾分落ち着いたが、安価な転送品の出回りは増えたため総体量は増加している。また、量販店ではM級の売り場を広げ、価格を抑えた販売を行なっているものの、他品目の高値の影響と流通在庫の多さから荷動きは鈍い状況が続いている。</p> <p>来週の管内への入荷量は減量するものの、安価な転送品の出回りは引続き多いとの予想から、保合での販売となる見込み。</p> |
| 九州 | 本県産 | A 2 L A L A M | 2,200~2,000 2,000~1,800 1,500~1,400 | 2,200~2,000 2,000~1,800 1,500~1,400 | | | <p>にんにくの荷動きが鈍い中、本県産の流通量が増えていることに加え、極端な安価な転送案内もあり、流通在庫が増えつつある。</p> <p>年明け以降、現在が最も厳しい販売状況となっていることから、若干価格を下げてでも流通在庫の軽減を図る必要があると思われる。</p> <p>また、九州管内も寒波の影響により気温が上がらない日が続いたが、今週は15度以上の日もあり、今後は品質管理の徹底が必要と思われる。</p> |

品名 にんにく No.2

| | | | | | | | |
|----|-----|---------------------|---|---|----|---------------|--|
| 東北 | 本県産 | A 2 L A L A M | 2,200~2,000 1,800~1,700 1,600~1,500 | 2,200~2,100 1,800~1,700 1,600~1,500 | なし | L 1 P 198円 | 先週より入荷量は徐々に増加してきている。また、県内地場市場への個選の持ち込みも増加していることから、市況は全体的に弱含み推移。また、2L級については、他階級と比べ価格面で割高感がでてきており、引合いはL・M級へ移ってきている。 来週についても、本県産の出荷量が増加となることから、市況は弱含み推移の見込み。 |
|----|-----|---------------------|---|---|----|---------------|--|

品名 ごぼう No.1

| 事務所 | 主力産地 | 主力等級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|-------------|--|---|---|--------|----------------------|---|
| 東京 | 本県産 茨城県産 | 本県産 (10K) A 2 L A L A M (4K) A 2 L A L A M | 1,600~1,400 2,200~2,000 2,400~2,200 600~ 900~ 1,000~ | 1,600~1,400 2,200~2,000 2,500~2,300 700~ 600 1,000~ 900 1,000~ 900 | | L 1 本 128~198円 | 本県産中心に茨城県産の販売となっている。 降雪や低温の影響から関東以西の各産地ともに掘り取り作業の遅れが見られる。九州産の新ごぼうの入荷も不安定となっていることから総体量は少なく、相場についても先週よりもL・M級を中心に一段上げての価格で推移している。量販店等での売れ行きは決して良いわけではないが、今後入荷量が更に少なくなることが見込まれることから各社在庫を持ちながらの販売となっている。 関東近在については、他野菜の播種作業の遅れもみられることや、本県産の入荷も引き続き少ないことが予想される。そのため、3月上旬までは全体的に強めの相場展開で推移する見込み。 |
| 名古屋 | 本県産 九州産 | A M A 2 M A S A 2 S | 2,300~2,200 3,000~2,800 2,300~2,000 1,400~1,300 | 2,300~2,200 3,000~2,800 2,300~2,000 1,400~1,300 | | 2 M 2 本入 198~158円 | 本県産・九州産（新ごぼう）中心の販売となっている。 管内への入荷が少ないことから、定番で使用する2MやSを中心に品薄感が高まっており、一段上げての販売となっている。 来週についても、売場の中心となる細物のお荷は少ない見込みから引合いの強い状況が続くため、強保合での販売が見込まれる。 |

品名 ご ぼ う No. 2

| 事務所 | 主力産地 | 主力等級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|-------------------|---|---|---|--------|---|--|
| 大阪 | 本県産 関東産 九州産 | A 3 L A 2 L A L A M A 2 M A S A 2 S | 1,500~1,300 1,800~1,600 2,400~2,200 2,500~2,400 2,800~2,600 2,000~1,900 1,700~1,500 | 1,500~1,300 1,800~1,600 2,400~2,200 2,500~2,400 2,800~2,600 2,000~1,900 1,700~1,500 | | 2 Mハーフ 158~138 円/ P S 2 P 198 円/P | 本県産・関東産と九州産（新ごぼう）の販売。 加工業者の太物の在庫が減量し引合いが強まったことと、その他の階級でも本県産・関東産の入荷が少なく品薄となったことから、価格は全ての等階級で一段上げの販売となった。 来週についても、特に量販店向けとなるM・2Mを中心に引合いは強いと想定され、全体的には保合推移となる見込み。 |
| 九州 | 本県産 | A 2 L A L A M | 1,800~1,600 2,400~2,200 2,600~2,400 | 1,800~1,600 2,400~2,200 2,600~2,400 | | 2 P 198 円~158 円 | 鹿児島県産等の九州各産地の出荷の遅れに加え、太物不足から流通量が少なく、価格は強めの販売となっている。 特に、加工・業務関係からの引き合いが強く、太物および2S・3Sは、本県産指定の発注が多い。 量販店においては、一定量の発注となっているが、土付き、洗い等ごぼうの売り場は維持されている。 売価高の品目が多い中、売価に変動が少ないごぼうの売り場は当面維持され、価格は強めのまま推移し、等級によって価格は上げとなる。 |
| 東北 | 本県産 | 4 k g A 3 L A 2 L A L A M | 600~500 700~600 900~800 1,000~ | 600~500 700~600 900~800 1,000~ | | | 本県産中心に一部九州産の洗いごぼうの販売。 本県産中心の販売となる中、入荷量は変わらず少ない状況が続いている。流通量が少なく、全体的に価格は強含み推移。 来週についても、入荷量の増加は無いことから、市況は強含み推移の見込み。 |